

令和元年度 青森市水道事業会計 決算報告

【収支の状況】

令和元年度の水道料金収入は前年度比較で2,814万円減の54億1,858万円となり、収益的収支では5億1,666円の純利益を計上しました。

一方、水道施設の整備や企業債の償還元金等の支出、これに要する資金としての企業債収入等の資本的収支では、財源に21億6,058万円の不足が生じたので、内部留保資金で補てんしました。

【主な事業】

主な事業として、老朽管の更新及び管路の耐震化等として延長14,799mの配水管を布設しました。

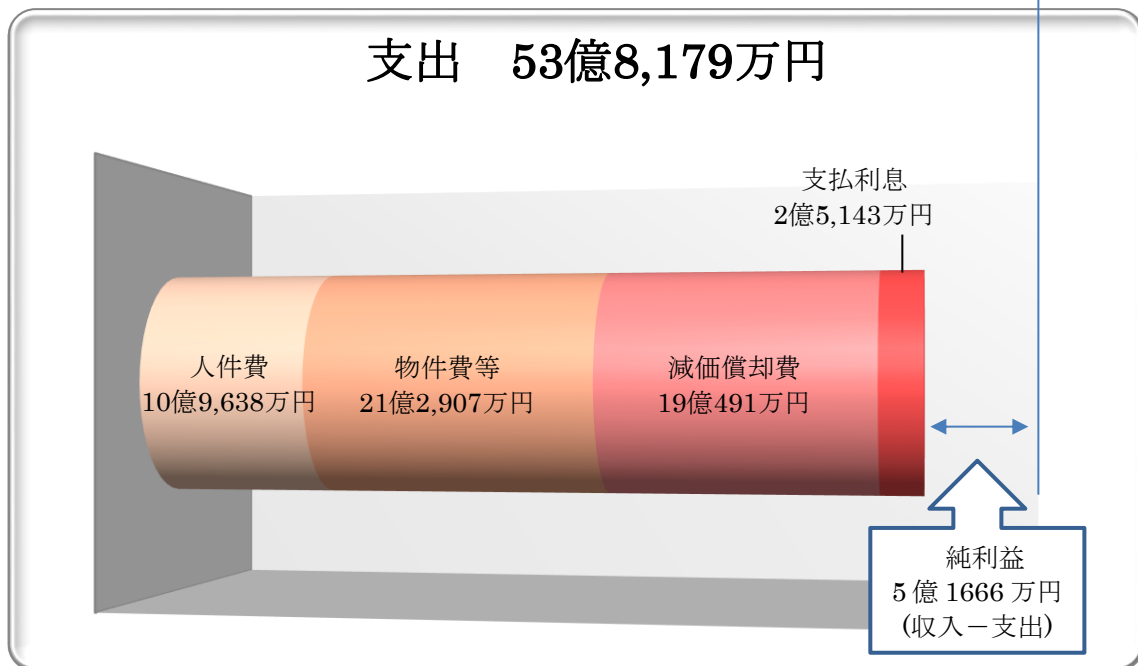
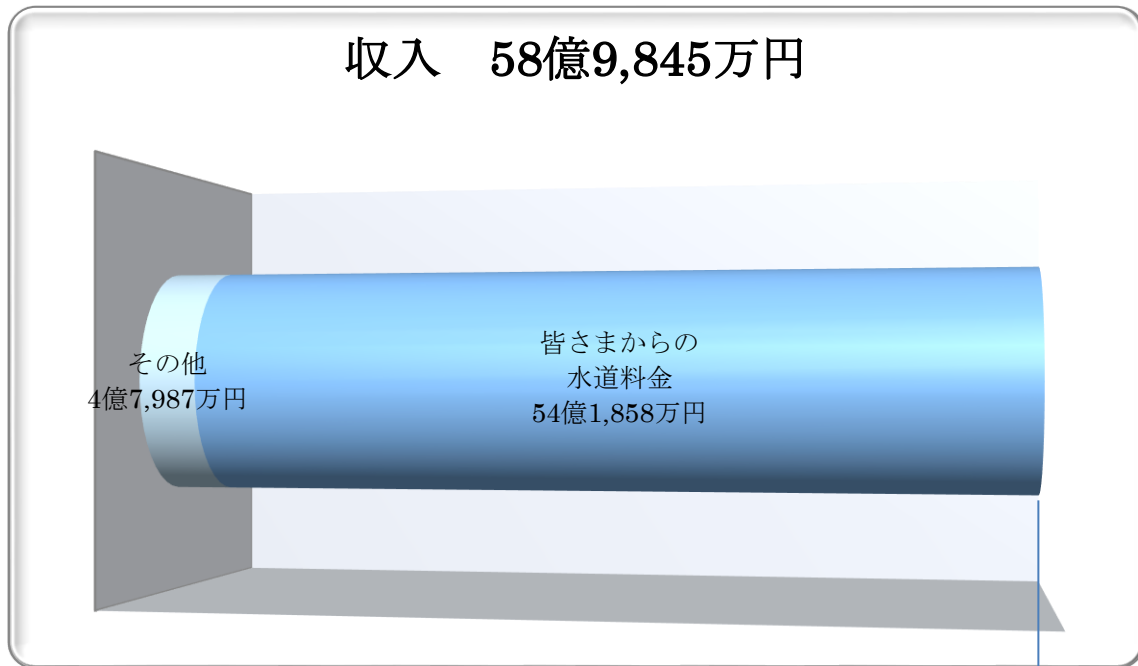
また、老朽化した横内浄水場の北系沈殿池を更新するために3か年計画で行った沈殿池の本体築造工事が、当年度で完成しました。

また、災害時に備え、老朽化した堤川浄水場の発電機及び受変電設備を更新するため、2か年計画の工事に着手しました。

さらに、老朽化により使用を停止していた天田内配水所の7号取水井のさく井工事を行いました。

収益的収支（税抜）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源



資本的収支（税抜）

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

